

衆議院決算行政監視委員会ニュース

平成 24.7.26 第 180 回国会第 6 号

7 月 26 日（木）第 6 回の委員会が開かれました。

1 理事の辞任及び補欠選任

- ・理事の辞任を許可し、補欠選任を行いました。

辞任 理事 森 岡 洋一郎君（民主）

補欠選任 理事 松 本 大 輔君（民主）（理事森岡洋一郎君今26日理事辞任につきその補欠）

理事 加 藤 学君（生活）（去る 6 日の議院運営委員会における理事の各会派割当基準の変更に伴う選任）

2 平成 22 年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（承諾を求めるの件）（第 177 回国会、内閣提出）

平成 22 年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その 1）（承諾を求めるの件）（第 177 回国会、内閣提出）

平成 22 年度特別会計予算総則第 7 条第 1 項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その 1）（承諾を求めるの件）（第 177 回国会、内閣提出）

平成 22 年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（その 2）（承諾を求めるの件）（第 177 回国会、内閣提出）

平成 22 年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（承諾を求めるの件）（第 177 回国会、内閣提出）

平成 22 年度特別会計予算総則第 7 条第 1 項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（その 2）（承諾を求めるの件）（第 177 回国会、内閣提出）

- ・安住財務大臣、郡司農林水産大臣、枝野経済産業大臣、羽田国土交通大臣、細野国務大臣（原発事故の収束及び再発防止担当）、古川国務大臣（国家戦略担当）、齋藤官房副長官、中塚内閣府副大臣兼復興副大臣、吉田国土交通副大臣、渡辺防衛副大臣、藤田厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。

- ・木村太郎君（自民）が討論を行いました。

- ・採決を行った結果、各件はいずれも承諾を与えるべきものと決しました。

（賛成 - 民主、自民、生活、公明）

（質疑者及び主な質疑内容）

吉 田 統 彦君（民主）

- ・世界市場を見据えた今後の医療イノベーションの在り方について、国家戦略担当大臣及び厚生労働大臣政務官の見解を伺いたい。
- ・医療イノベーションの観点から、現在、日本国内で製造していない医療機器の国内での開発を促進し、国が承認していくことについて、政府の見解を伺いたい。
- ・国民の声を代弁するために、政府全般の審議会等のメンバーの選出方法に改革案があれば伺いたい。

木 村 太 郎君（自民）

- ・平成 22 年に発生した口蹄疫に対し、民主党内閣の初動の対応が遅れ、予備費の支出が増大したことについて、

政府の見解を伺いたい。

- ・平成 21 年 6 月に成立した「海賊行為の処罰及び海賊行為への対処に関する法律」に対し、民主党は反対していたにも係らず、自衛隊のソマリア沖等における海賊対処行動に必要な経費を平成 22 年度予備費から支出していることについて、政府の見解を伺いたい。
- ・脳脊髄液減少症に対するブラッドパッチ治療について政府の対応を伺いたい。

河 野 太 郎君（自民）

- ・尖閣諸島上空を警備している海上自衛隊の P3C のレーダーのデータを海上保安庁の艦船とシェアできないのはどういう理由か、また、自衛隊の次期 Xバンドに関して、海上保安庁を構想に入れていないのはなぜか、

防衛副大臣に伺いたい。

- ・7月13日に細野国務大臣が公表した「原子力規制委員会の情報公開の考え方について」の法的根拠は何か、また、原子力委員会に何らかの形で携わった人間が原子力規制委員会の委員に名前を挙げられることはないか、細野国務大臣に伺いたい。
- ・国民負担を極小化するために、東京電力を法的に破綻処理させることはあり得るか、また、大飯原発を再稼働させる前に活断層の調査をしないのはなぜか、経済産業大臣に伺いたい。
- ・特例公債法なしで、政府のキャッシュフローはいつまで持つのか、また、いつから支出の抑制を求めるのかについて、財務大臣に伺いたい。

加藤 学君（生活）

- ・平成22年度一般会計経済危機対応・地域活性化予備費における農林水産物等輸出促進緊急対策事業の販売拠点構築事業について、22年度当初予算では中東・ロシアを販売拠点としていたのに予備費ではインドに変更されたことと、北京常設展示館事業構想との関連性を伺いたい。
- ・平成23年度輸出倍増サポート事業について、それまでの委託事業から補助事業に変更した理由を伺いたい。
- ・平成23年度輸出倍増サポート事業における農林水産物等中国輸出促進協議会への補助金が採択されたにもかかわらず使われなかったことについて、補助金の運用方法が適切であったか、財務大臣の見解を伺いたい。

遠山 清彦君（公明）

- ・自動車の定期点検整備について、前検査・後整備で車検を行う場合に、後整備を行わなかった自動車は次回の前検査を受けられないようにするなど、規制を強化して整備の実施率を高めるべきではないかと考えるが、国土交通大臣の所見を伺いたい。
- ・自動車車体整備認証制度の創設に向けた国土交通省における検討状況について伺いたい。
- ・脱法的又は違法な未認証工場への実態調査の有無、また、調査を行っている場合にはその結果について伺いたい。